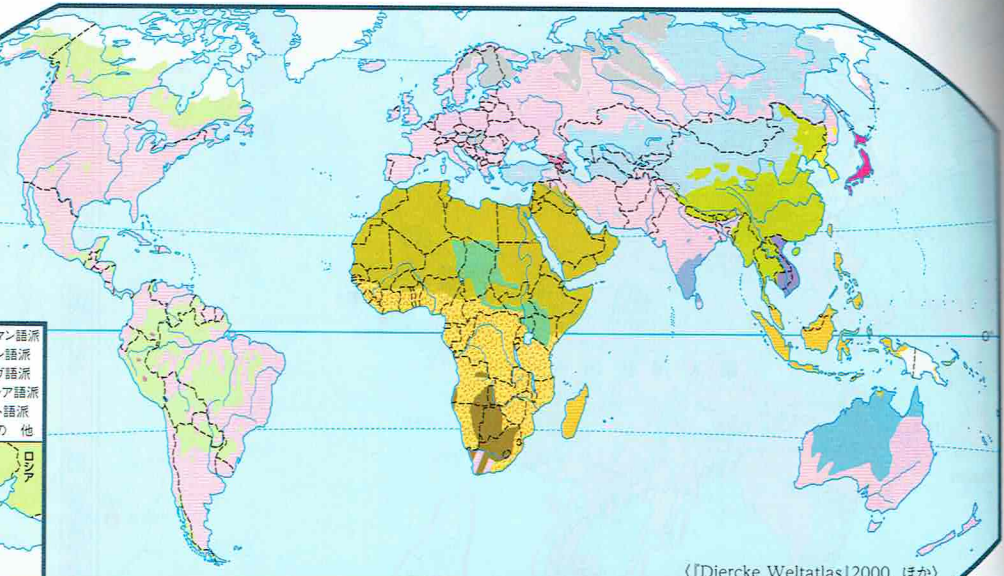


1 世界の語族

▼①世界の「ありがとう」

中国語	謝謝	アラビア語	شكراً
英語	サンキュー Thank you.	フランス語	Merci.
ヒンディー語	ダンニヤワード धन्यवाद	ドイツ語	Danke
スペイン語	Gracias.	韓国・朝鮮語	감사합니다.
ロシア語	Спасибо.		



〔Diercke Weltatlas〕2000、ほか

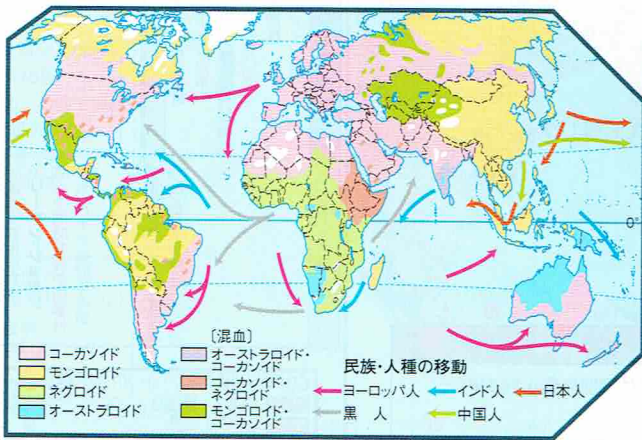
- インド=ヨーロッパ語族**
 - ゲルマン語派 英語、ドイツ語、ノルウェー語、オランダ語、スウェーデン語、デンマーク語
 - ラテン語派 フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ルーマニア語
 - スラヴ語派 ロシア語、ポーランド語、チェコ語、スロヴァキア語、セルビア語、ブルガリア語、ウクライナ語、モンテネグロ語
 - ケルト語派 アイルランド語、ウェールズ語、ブルトン語
 - バルト語派 ラトヴィア語、リトアニア語
- ギリシア語派** ギリシア語
- アルバニア語派** アルバニア語
- インド=イラン語派** ヒンディー語、ヘルシア語、クルド語、ベンガリー語、ソグド語
- アフロ=アジア語族**
 - セム語派: ヘブライ語、エチオピア語、アラビア語、アッカド語、アラム語、アッシリア語、フェニキア語
 - 非セム語派: 古代エジプト語
- ウラル語族** フィンランド語、ハンガリー語
- アルタイ諸語** モンゴル語、トルコ語
- ニジール=コルドファン諸語** バンツ語、ヨルバ語
- シナ=チベット諸語** 中国語、チベット語、ビルマ語、タイ語
- オーストロネシア語族** インドネシア語、マレー語、ポリネシア語、タガログ語
- カフカス諸語** グルジア語
- オーストロアジア語族** ベトナム語
- ドラヴィダ語族** タミル語、テルグ語
- オーストラリア諸語** アボリジニーの言語
- ナイル=サハラ諸語** マサイ語
- コイサン語族** 韓国語・朝鮮語
- 日本語**
- インディアン=インディオ諸語** (注) _____ は消滅した言語

▼②人種の分布



コーカソイド (白人種)

ネグロイド (黒人種)



注) 上の分布図は身体的特徴による古典的人種分類だが、科学的な有効性を否定されている。〔Diercke Weltatlas〕2000、ほか



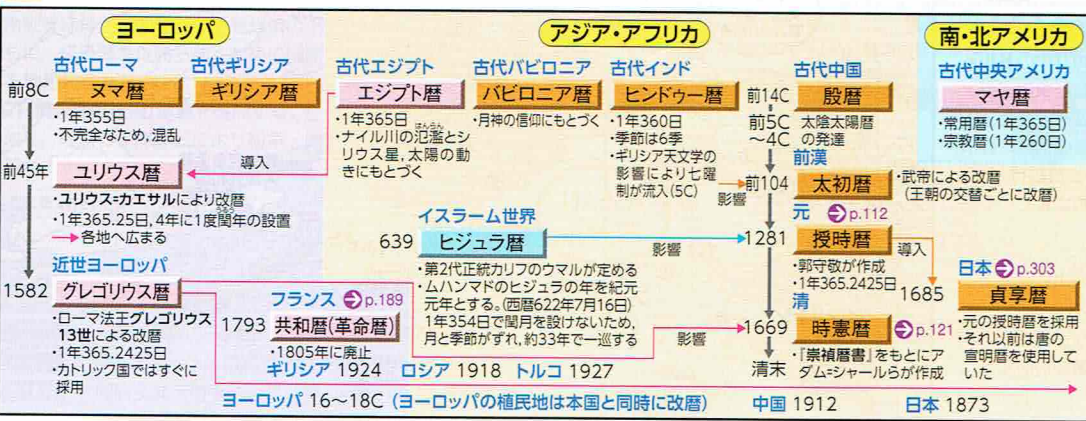
モンゴロイド (黄色人種)

オーストラロイド

▼③人種・語族・民族のちがい

人種	遺伝的・身体的特徴を指標として分類した人類の集団。基準として皮膚・毛髪・顔・目の色・骨格などで便宜的に区分した。人種がいくつかの大陸にまたがって分布しているのは、大航海時代以降に頻りに人種の移動があったためである
語族	同じ語源から分化したと想定される言語群を語族といい、その分布は民族の成立・移動や他民族からの関係などの歴史を反映する。なお、語派とは、同一語族のなかで分化した言語のこと
民族	民族とは、文化的特徴を共有する人間集団をいう。民族を形づくる要素としては、言語・宗教・習慣や伝統・価値観があげられる。これらの要素はその属する社会生活の中で習得される (p.203,243,283)

2 世界の暦



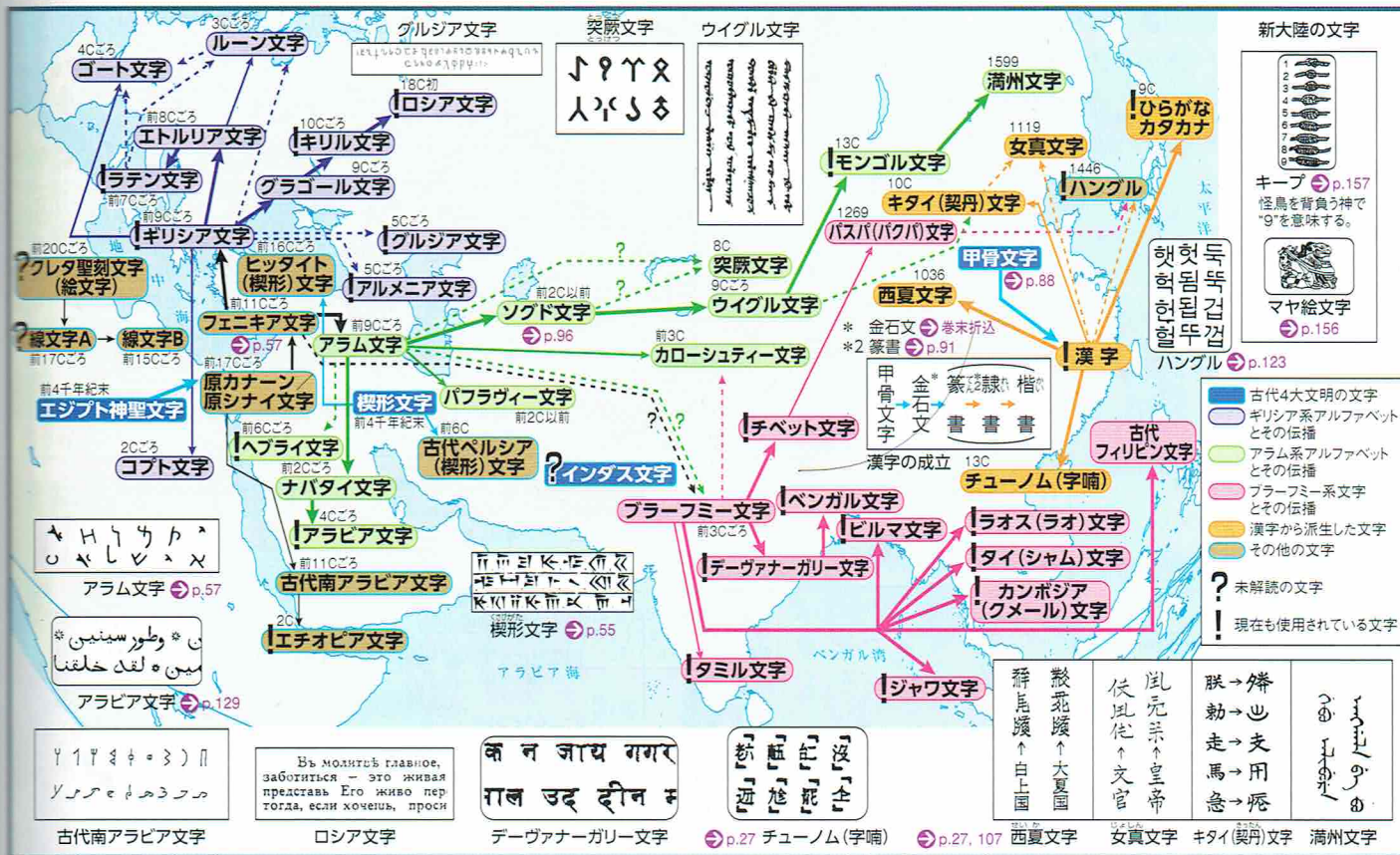
▼④世界の暦の変遷

- 太陽暦**

太陽の運行、すなわち季節が変化する周期をもとにしてつくられた暦。エジプト・ヨーロッパで、おもに用いられた。現在、世界のほとんどで使用。
- 太陰暦**

月の周期的変化、すなわち月の満ち欠けをもとにしてつくられた暦。季節の変化とは無関係で、イスラーム世界のヒジュラ暦がその例。
- 太陰太陽暦**

季節の変化と合うようにするため、太陰暦に太陽暦の要素を取り入れてつくられた暦。閏月を入れることで調節する。



① 古代文字の解読

古代文字	解読者	解読年	解読資料・関連事項
神聖文字 (ヒエログリフ)	シャンポリオン(仏)	1822	ロゼッタストーン
楔形文字	グローテフェント(独)	1802	ベルセポリス(p.60)碑文
	ローリンソン(英)	1847	ベヒストゥーン碑文(p.54)
インダス文字	(未解読)		
甲骨文字	劉澐・羅振玉・王国維(清) 白川静(日)	1903	殷墟卜辞 *白川は独自の再解釈を示したが、内容には異論も多い。
クレタ文字	聖刻文字(絵文字)	(未解読)	
	線文字A	(未解読)	
	線文字B (ミケーネ文字)	ヴェントリス(英) チャドウィック(英)	1952 (1953)
ヒッタイト楔形文字	フロズニー(チェコ)	1915	ボアズキョイ出土の粘土板 (p.55)
原カナ/原シナイ文字	オルブライト(米)	1966	アルファベットの祖
ブラフミー文字	プリンセブ(英)	1840ごろ	アショーカ王(p.80)碑文
突厥文字	トムセン(デンマーク)	1893	オルホン碑文 (p.96)
マヤ絵文字	トンブソン(英)など		一部解読

② アルファベットの成立

シナイ文字	𐤀 牛の頭	𐤁 家	𐤂 ブーメラン	⇒ 魚
原カナ文字	𐤀 𐤁 𐤂 𐤃	𐤄 𐤅 𐤆 𐤇	𐤈 𐤉 𐤊 𐤋	𐤌 𐤍 𐤎 𐤏
フェニキア文字	𐤀	𐤁	𐤂	𐤃
ギリシア文字	(アルファ)Α	(ベータ)Β	(ガンマ)Γ	(デルタ)Δ
ラテン文字	A	B	C	D

古代文字の解読 ~エジプト神聖文字と楔形文字



一方、楔形文字(p.55)の解読においても、「西アジアのロゼッタストーン」といわれるベヒストゥーン碑文を利用して解読がなされた。この碑文は、イギリス軍人のローリンソンが地上約100mの断崖によじ登って文字を写し取った。この碑文にも古代ペルシア文字・エラム文字・バビロニア文字の3種の文字でダレイオス1世の即位の経緯とその正当性を主張する文章が刻まれている。

